



お お せ ど つ う し ん
大世渡通信

第18号
【2021年1月】

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

◆家族でフリーマーケットに出店してきました◆

こんにちは！中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、株式会社日本彫刻工芸、代表取締役の大世渡（おおせど）英和です。大世渡通信第18号をお送りいたします。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、この大世渡通信でも何度か書いておりますが、私は農業もやっています。大世渡商会という名の会社も作り、収穫したレモンやキウイ、みかんなどをオンライン直売所（食べチョク）で販売したり、地元のお店に卸したりしています。そして、先日、12月13日（日）に自宅から5分のところにある広場で行われた「第1回宇品港フリーマーケット」でブースを借り、家族4人で出店してきました。もちろん、コロナの感染対策もしっかりしての出店です。

収穫した果物の販売他、妻がちょっとした加工品を作る許可を保健所から得ており、今回、ちょうど冷え込んできたときだったので、ホットレモネードを販売しました。レモンと無添加の蜂蜜を入れ、お湯で割って作るホットレモネード。事前にお湯を2リットルくらい用意していたのですが、思ったよりも売れて、完売してしまいました。また、子どもたちも手伝って、みかんを袋に入れて渡したり、お金をもらっておつりを渡したり、とくに娘は出店が決まってから、お店屋さんができることを誰よりも楽しみにしていて、当日もエプロンをして大いに張り切り、とても楽しそうでした。

私は普段、看板屋としてBtoBの商売をしています。今回、フリーマーケットでBtoCという商売をして、純粋に楽しいなと思えました。お客さんが来たら「おはようございます！どこから来たんですか？」と挨拶をして、楽しく会話をし、お互い笑顔で商品とお金の交換があって、まるで昔の商店街のような雰囲気がありました。扱う金額こそ小さいのですが、それでも、そこには商売をするものの純粋な楽しさがありました。また、それは私だけでなく、家族も感じていたようで、外はとても寒かったのですが、家族はとっても楽しく温かい気持ちになっていました。



また機会を見つけて、フリーマーケットには参加したいと思っています。

◆編集後記◆

今回もまた、最後までお読みいただきどうもありがとうございます！さて、先日、我が家で大変なことがありました。前回の大世渡通信を自宅に置いていたところ、娘（8歳）がそれを読み、大泣きしたのです。下のプロフィール欄、前回まで家族構成のところに「超わがままな娘」と良い意味で、本当に良い意味で書いていたのですが、それをネガティブに捉えた娘が大泣きしながら「変えてくれ！」と訴えてきたのです。近年まれに見る大泣きで、フォローが本当に大変でした…。

■■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが082-250-8883までご連絡いただければと思います■■

【発行者プロフィール】

■名前:大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日:1979年1月18日 ■血液型:O型
■出身地:広島県呉市 ■趣味:料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成:好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(11歳)、天真爛漫な娘(8歳)

【発行元】株式会社日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

